



9月16日 土曜日 先負
発行所(〒371-8666) 前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
(総合)027-254-9911
(編集)027-254-9933
(広告)027-254-9944
(販売)027-254-3131
(事業)027-254-9955
©上毛新聞社 2023年

お茶の園
水本園
前橋中央通り電027(333)2006

企業の代理返還広がる

県内5社 税で有利、採用PR 直接送金

学生支援機構の奨学金

従業員が学生時代に借りた日本学生支援機構の貸与型奨学金を企業が返済する「代理返還制度」の利用が広がっている。同機構のまとめによると、県内では5社が活用している。従来のように従業員への給与に返済支援分を上乗せするのではなく、企業が直接機構に送金する形式のため、従業員の所得税が増えず、社会保険料も低減できるのが特徴。企業側も若手社員への獲得に向けてPRできる利点があり、人手不足の業種を含めて導入が増えている。

業(同)「アイ・ディー・エー(高崎市)の建設業関連3社は、同機構ホームページで社名を公表している。

従来のように企業が従業員の返済分を給与に上乗せして支給し、従業員が同機構に返済する形の場合、原資に所得税がかかり、標準報酬月額に算入されて社会保険料も高くなる。従業員が本当に乗せ分を返還に充てているかも分からなかった。

これに対し、同制度は同機構が申請した企業に返還支援額の払込取扱票を発行して、企業がコンビニなどで入金するため、返還額は原則所得税が非課税となる。その上で企業は支援分を給与として損金算入でき、一定の要件を満たせば法人税の税額控除も受けられる。企業の利便性向上を目的し、24年度からは口座振替による入金も可能になる予定。

活用企業からは制度を評価する声が上がった。アイ・ディー・エーは30歳までの従業員を対象に、数千〜4万円の返還を支援している。所得税がかからないなど

同制度は2021年4月に始まり、活用企業は22年3月末に320社、23年3月末に733社、23年7月末に972社と全国的に右肩上がりが増えていく。県内で活用する5社のうち、金井興業(前橋市)、池下工業(同)「アイ・ディー・エー」(高崎市)の建設業関連3社は、同機構ホームページで社名を公表している。

従来のように企業が従業員の返済分を給与に上乗せして支給し、従業員が同機構に返済する形の場合、原資に所得税がかかり、標準報酬月額に算入されて社会保険料も高くなる。従業員が本当に乗せ分を返還に充てているかも分からなかった。

これに対し、同制度は同機構が申請した企業に返還支援額の払込取扱票を発行して、企業がコンビニなどで入金するため、返還額は原則所得税が非課税となる。その上で企業は支援分を給与として損金算入でき、一定の要件を満たせば法人税の税額控除も受けられる。企業の利便性向上を目的し、24年度からは口座振替による入金も可能になる予定。

活用企業からは制度を評価する声が上がった。アイ・ディー・エーは30歳までの従業員を対象に、数千〜4万円の返還を支援している。所得税がかからないなど



調和と空間

2週間に公開している。同作を展示するために、色調やデザインにこだわって設計した特別室「蔵座敷」で、空間と調和した絵を味わえる。

午前11時と午後2時の1日2回。完全予約制。料金は入館料を含む。

夕日に鈴虫の歌を聞く日々(前橋若神小6年 渡辺 恵太)

☆夕暮れに鈴虫の美しい鳴き声を聞く日々となりました。あつという間に季節が変わってしまふ、少し寂しい気持ちもあります。(佐)

用や定着促進を目指し、4月から制度を導入した。月額5千円を上限に最長10年間支援する。現在は若手社員3人が対象となっており、担当者は「若手社員に安心して働いてもらえ、税制面のメリットがある。社員と会社双方にとって良い制度」と指摘した。

同機構は「企業の担い手となる若者を応援するため、この制度を実施している。より多くの企業に活用してもらえれば」とアピールしている。(宮村恵介)

7月の知事選年代別投票率 20代16%、15歳減

70代も20ポイント減、落ち込み深刻

7月に行われた知事選の投票率の抽出調査で、参院選と同日選だった前回(2019年)と比べて10代(18.19%)が11.12%減の19.38%、20代は15.02%減の16.35%だったことが15日、県選挙管理委員会のまとめで分かった。年代別投票率を1カ所抽出し、年齢・年代別の投票率を集計した。

ほかの世代の投票率は30代が16.73%減の21.44%、40代が19.66%減の27.12%、50代が22.83%減の33.91%、80歳以上が8.59%減の33.87%だった。10代のうち18歳は11.98%減の23.24%、19歳は10.13%減の15.71%だった。

全高校を対象に行っている。県内の全大学、短大、高専とは21年に協定を結び主権者教育を推進するコンソーシアム(共同事業体)も立ち上げ、情報発信にも力を入れている。

県内の市町村選挙の大半が投票所の閉鎖時刻を繰り上げたことを踏まえ、「閉鎖時刻の繰り上げをやるべき」とも、期日前投票所

県内100歳以上 過去最多1473人

女性1319人、男性154人

県内最高齢は女性で1913(大正2)年3月生まれの北田ヨシさん(110)高崎市。男性の最高齢は前橋市在住の107歳で、氏名や生年月日は非公表。北田さんには県から慶祝状などが贈られる。

1日時点の住民基本台帳に基づき、15日時点で100歳以上の人数を集計し

湯の花饅頭 清芳亭

伊香保温泉入口 ☎0279(20)3939

季節のお菓子 伊香保 水羊羹 伊香保 羊羹 伊香保 羊羹

自転車事故 プレキを